

金魚の飼い方

1. 容器等

- 水槽：水漏れをしないように扱うこと。
 - ・底を持つ。
 - ・水は、空にして、セットしてから水を入れる。
- ポンプ：ショート・漏電に気を付けること。
 - ・水槽より高い場所にセットする。(停電で水が逆流することがある。)
- ろ過器
 - ・こまめに掃除することが大切。(月に2~4回)
 - ・外回りだけでなく分解して掃除するのがよい。
- 底には、小石を入れておく。
 - ・上下を金魚に認識させるため。

2. えさ

- 水に浮くエサがよい。
- すぐに食べつくせる量を与える。
 - 腸が短いので、たくさんいっぺんに食べることができない。
 - 多く与えると、水が腐る。
 - (例) 1回に30粒なら→3回に分けて10粒ずつの方がよい。
- エサは、少々やらなくても生きている。
 - やりすぎると死ぬ。
- いつもほしがっている状態がいい。

3. 水

- ほぼ水槽いっぱいに入水を入れる。
- こまめに1/3ずつぐらい水をいれかえるとよい。しかし、底にゴミがたまる。
- 少し濁りが出てきたら水を入れ替えるとよい。(月に1回ぐらい)
- 水を抜いて、移動して、水槽と小石を洗う。
 - 水槽をセットして、水を入れ、ポンプをつけて、1時間ぐらいおいてから金魚を入れる。
- 少し塩を入れる。0.3%ぐらい。
 - 淡水魚なので、少し脱水症状になるので外から菌が入りにくくなる。→病気にかかりにくい。

4. その他

- 金魚は、死ぬまで大きくなっていく。
 - しかし、ある程度、水槽の大きさに調節するようである。
- 大きくなったら、学校の池に放すのもよい。
- 金魚よりメダカの方が飼いやすい。でも、メダカは、あまり美しくない。
 - ネオンテトラというメダカに似た魚がある。これは、色がついていて、きれい。
 - 値段もそんなに高くない。ネオンテトラがおすすめ。

